



一管区水路通報第3号

平成14年1月25日

第一管区海上保安本部

項数索引 (17項～24項)

17項	北海道南岸	恵山岬東南東方	射撃訓練
18項	〃	チキウ岬南方	魚礁設置作業
19項	〃	十勝港北東方	魚礁設置作業
20項	〃	釧路港 - 西区第1区	掘り下げ作業
21項	〃	北海道南岸	海洋観測
22項	北海道北岸	網走港	掘り下げ作業
23項	〃	〃	灯台光達距離変更
24項	北海道周辺		海洋速報

お知らせ
世界測地系への移行及び日本測地系海図の廃版について
日本測地系と世界測地系の経緯度変換について

記事中、特に指定のない経緯度は、日本測地系による値です。

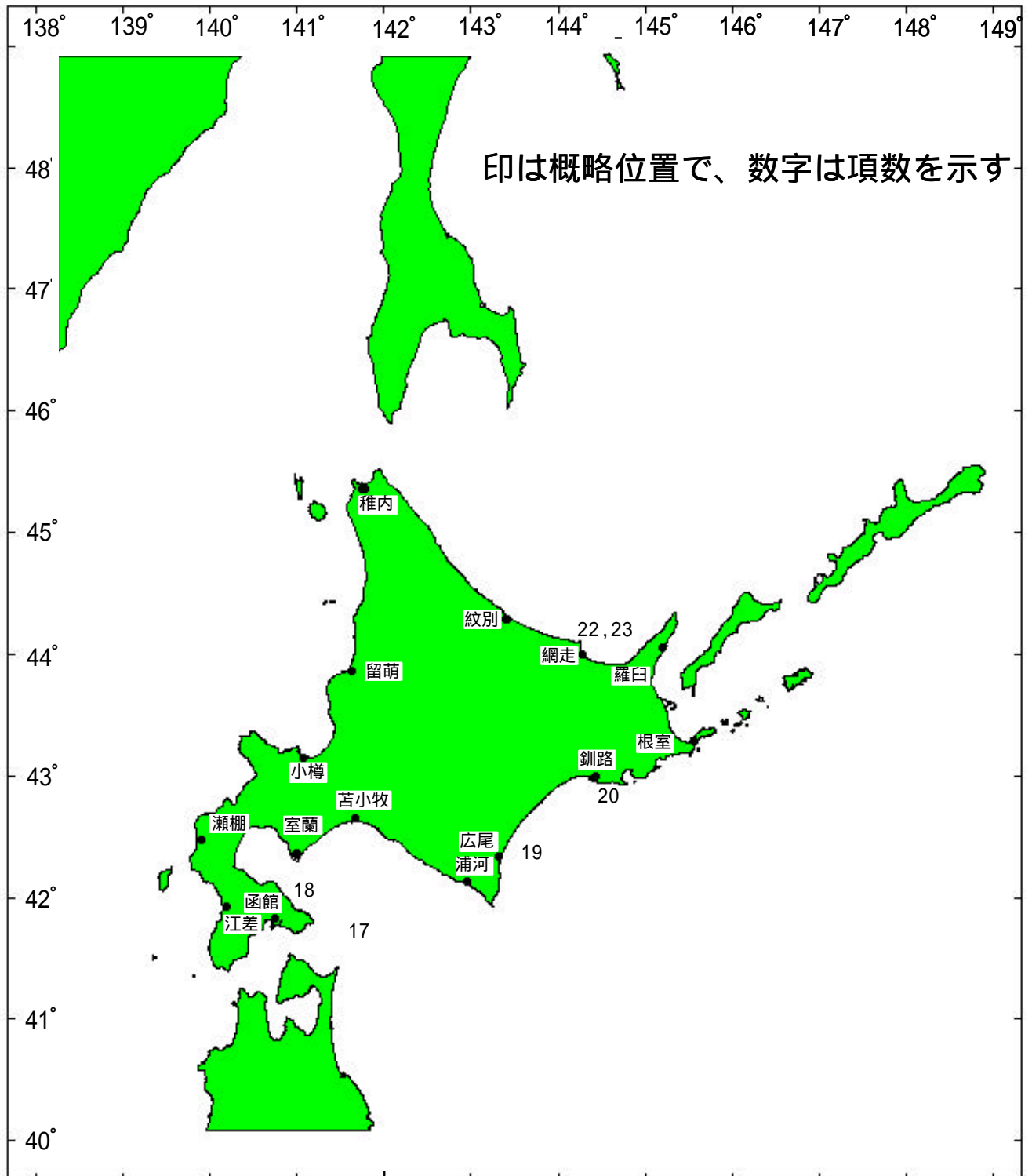
水路通報の内容については、インターネット及びFAXで入手出来ます。

インターネットアドレス <http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN1/tuho/index.html>

FAX番号 0134-32-9319 (情報ボックス)

0134-27-6190 (ポーリングサービス)

索引図

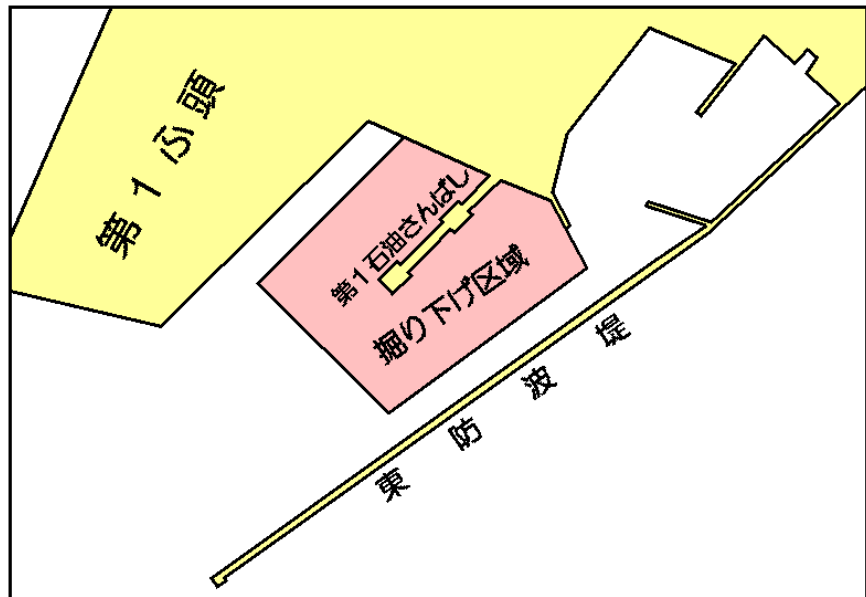


14年17項 北海道南岸 - 恵山岬東南東方 射撃訓練
 恵山岬の東南東約15Mの下記区域で、巡視船による射撃訓練が実施される。
 期日 平成14年2月5日 1000～1500
 区域 [日本測地系] [世界測地系(WGS-84)]
 41-42.9N 141-29.7E 41-43.1N 141-29.5E
 を中心とする半径5Mの円内海域
 標識 「NE4」旗を掲揚
 警戒船 巡視船1隻配備
 海図 10(INT5173)
 出所 函館海上保安部

14年18項 北海道南岸 - チキウ岬南方 魚礁設置作業
 下記地点で、起重機船による魚礁の設置作業が実施されている。
 期間 平成14年3月25日まで 日出～日没
 位置 [日本測地系] [世界測地系 WGS-84]
 42-13-23N 140-59-19E 42-13-32N 140-59-06E
 沈設物 角型魚礁(高さ3.0m)：308基
 標識 点滅式黄色灯付浮標
 海図 1034(W共)
 出所 室蘭海上保安部

14年19項 北海道南岸 - 十勝港北東方 魚礁設置作業
 下記地点で、起重機船による魚礁の設置作業が実施されている。
 期間 平成14年3月30日まで 日出～日没
 位置 [日本測地系] [世界測地系 WGS-84]
 42-34-16N 143-43-58E 42-34-25N 143-43-44E
 沈設物 円筒型魚礁(高さ3.0m)：345基
 標識 点滅式黄色灯付浮標を設置
 海図 1032(W共)
 出所 広尾海上保安署

14年20項 北海道南岸 - 釧路港、西区第1区 掘り下げ作業
 下図に示す区域で、浚渫船による掘り下げ作業が実施されている。
 期間 平成14年3月15日まで 1800～0400
 標識 点滅式灯付浮標を設置
 海図 31(W共)
 出所 釧路港長



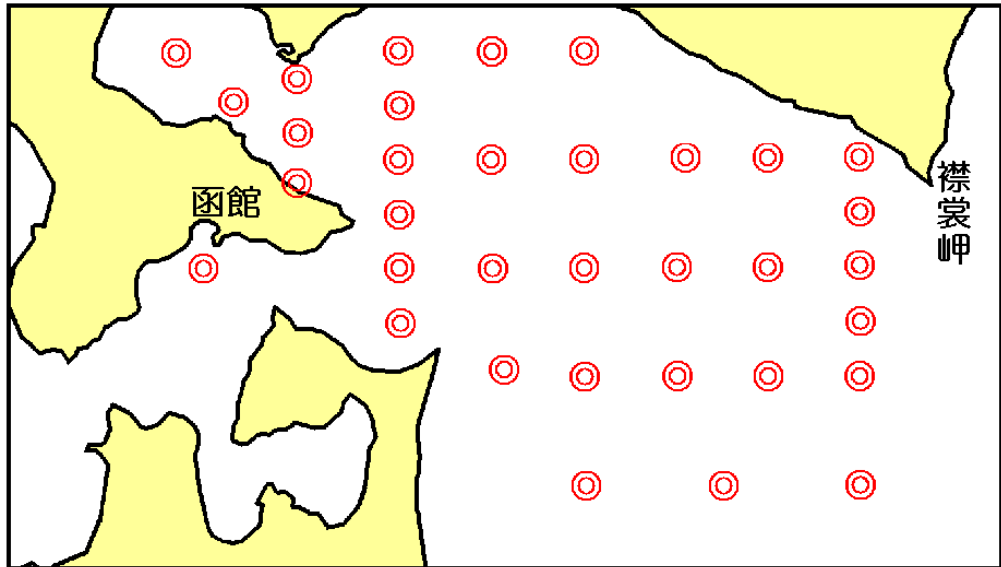
14年21項 北海道南岸 - 海洋観測

下図に示す34地点で、調査船「金星丸(151t)」による海洋観測が実施される。

期 間 平成14年1月31日～2月8日

海 図 43(W共)

出 所 北海道立函館水産試験場



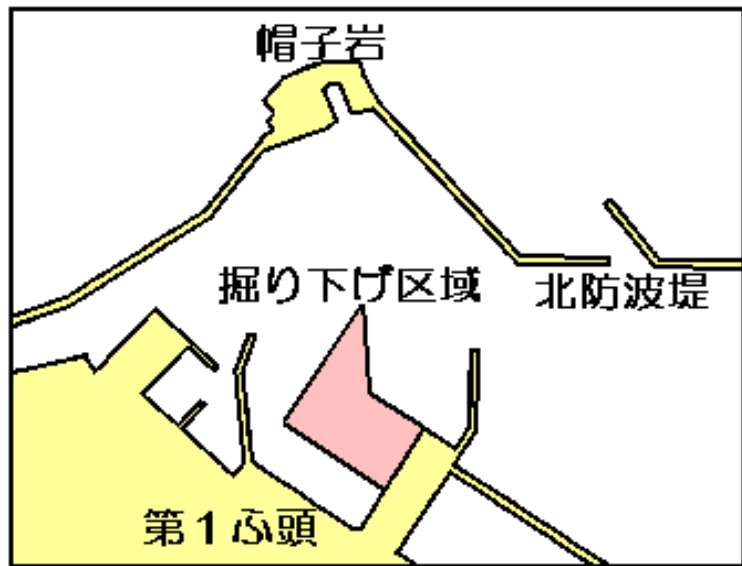
14年22項 北海道北岸 - 網走港 掘り下げ作業

下図に示す区域で、浚渫船による掘り下げ作業が実施されている。

期 間 平成14年3月22日まで 日出～日没

海 図 29(網走港)(W共)

出 所 網走海上保安署



14年23項 北海道北岸 - 網走港 灯台光達距離変更

一管区水路通報14年2号11項削除

網走港北防波堤灯台(44-01.3N 144-17.9E概位)は、下記のとおり光達距離が変更された。

光達距離 10.0M

海 図 29(網走港)(W共)

出 所 第一管区海上保安本部灯台部

14年24項 海洋速報

平成14年1月上旬～中旬の観測による北海道周辺の海流概況は別紙のとおりです。

出 所 第一管区海上保安本部水路部

お 知 ら せ

世界測地系への移行及び日本測地系海図の廃版について

我が国の海図のうち、日本及びその周辺の海図については、従来は日本測地系で刊行されていましたが、平成14年3月末までに、全ての海図が世界測地系へ移行されます。

それに伴い、北海道及び周辺の海図についても、平成13年10月から順次、世界測地系海図が刊行され、平成14年1月から3月までに日本測地系海図は廃版されます。

このため、別添の日本測地系海図の廃版予定及び「水路図誌目録」(平成13年7月刊行、平成14年3月改版予定)を参照の上、早期に世界測地系海図の使用に移行されるようお願いいたします。

なお、世界測地系海図の刊行及び日本測地系海図の廃版の詳細については、毎週の一管区水路通報などでお知らせすることとしています。

- 1 平成14年3月末までは・・・
 - ・日本測地系による海図と世界測地系による海図とが混在しますので、海図に使われている測地系とGPS等の測位システムの測地系を十分確認の上使用されますようお願いいたします。
 - ・一管区水路通報の位置表示は、日本測地系と世界測地系を併記しています。
 - ・一管区航行警報の位置は、原則として日本測地系で提供しています。
- 2 平成14年4月以降は・・・
 - ・緯度・経度は世界測地系に統一され、日本測地系海図は全て使用できなくなります。
 - ・一管区水路通報・航行警報の位置表示は、世界測地系のみになります。

北海道周辺日本測地系海図の廃版予定一覧

海図番号	図名	廃版年月
3	北海道及付近	平成14年 3月
5	小樽港	平成14年 1月
6	函館港	平成14年 1月
7	石狩湾港	平成14年 1月
8	瑛瑠瑠水道	平成14年 2月
9	函館湾及付近	平成14年 1月
10	津軽海峡	廃版済
11	積丹岬至松前港	平成14年 1月
14	室蘭港付近	平成14年 3月
16	室蘭港	平成14年 3月
17	内浦湾 [噴火湾]	平成14年 2月
18	野付水道付近	平成14年 2月
21	利尻島及諸分図	平成14年 1月
22	北海道西岸南部諸分図 第1	平成14年 1月
24	根室半島諸分図	平成14年 2月
25	霧多布港至齒舞漁港	平成14年 2月
26	釧路港至霧多布港	平成14年 2月
27	ルベシベツ埼至十勝港	平成14年 2月
28	増毛港至岩内港	平成14年 1月
29	北海道北岸諸分図	平成14年 1月
30	北海道南岸諸分図	平成14年 2月
31	釧路港	平成14年 2月
32	奥尻島	平成14年 1月
33	宗谷海峡及付近	平成14年 1月
34	襟裳岬至色丹島	廃版済
36	厚岸湾	平成14年 2月
37	色丹島至宗谷岬	廃版済
38	色丹島付近	平成14年 1月
39	北海道西岸南部諸分図 第2	平成14年 1月
40A	北海道西岸北部諸分図	平成14年 1月
40B	天売島及焼尻島	平成14年 1月
41	宗谷岬至小樽港	平成14年 1月
42	国後島及付近	平成14年 1月
43	神威岬至襟裳岬	平成14年 1月
45	択捉島	平成14年 1月
72	金華山至津軽海峡	平成14年 2月

1 0 0 6	本州東部及北海道	平成14年 3月
1 0 2 0	択捉島至オネコタン島	平成14年 1月
1 0 2 2	北海道至カムチャッカ半島	平成14年 3月
1 0 2 3	択捉島南方海域	平成14年 2月
1 0 3 0	津軽海峡東口至襟裳岬	平成14年 2月
1 0 3 1	襟裳岬付近	廃 版 済
1 0 3 2	襟裳岬至落石岬	平成14年 2月
1 0 3 3 A	苫小牧港西部	平成14年 2月
1 0 3 3 B	苫小牧港東部	平成14年 2月
1 0 3 4	室蘭港至苫小牧港	平成14年 2月
1 0 3 9	網走港至枝幸港	平成14年 1月
1 0 4 0	宗谷海峡	平成14年 1月
1 0 4 1	稚内港	廃 版 済
1 0 4 3	礼文島及諸分図	平成14年 1月
1 0 4 5	利尻島至増毛港	平成14年 1月
1 0 4 6	留萌港	平成14年 1月
1 1 5 9	青森港至函館港	平成14年 1月
1 1 9 5	男鹿半島至函館港	平成14年 1月
5 5 6 0 ¹	羅臼港、齒舞漁港	平成14年 2月
5 5 6 0 ^{2 0}	十勝港	平成14年 2月
5 5 6 0 ^{3 0}	白老港	平成14年 2月
5 5 6 0 ^{5 0}	泊原子力発電所付近	平成14年 2月

水路図誌に関するお問い合わせは下記へどうぞ。

=====

第一管区海上保安本部水路部 監理課 図誌係

〒047-8560 小樽市港町 5 番 3 号小樽港湾合同庁舎(5階)

TEL(0134)27-6161(内線315) FAX(0134)32-9301

メールアドレス sodan1@jodc.go.jp

=====

日本測地系と世界測地系の経緯度変換について

「測量法及び水路業務法の一部を改正する法律」(平成13年6月20日公布)の施行により経緯度の基準が4月1日以降、世界標準である世界測地系に変更されます。

海上保安庁では、海事関係者等皆様の便宜を図るため、経緯度数値を世界測地系に変換するコンピュータプログラムをインターネット上で公開しました。

変換プログラムは、海域について日本測地系と世界測地系(WGS84)の経緯度数値を相互に変換できるようになっておりますので、海域で経緯度数値を利用している方々で現在の経緯度数値を世界測地系に基づく経緯度数値に変更する場合などに本プログラムをご利用下さい。

インターネットアドレス：<http://www1.kaiho.mlit.go.jp/>